
教育学概論(初等)

1. 担当教員

名前: 牛渡 淳(うしわた じゅん)

2. 授業の目的

(1) 授業の目的

本講義は、人間発達学科で 4 年間にわたって学ぶすべての専門教育の原点となる科目であり、「教育とは何か」というテーマについて、語義、教育の本質、教育実践、思想、歴史等、様々な視点から探究する。それを通して、教育学の基本的概念や知識を身につけることを目的とする。

(2) 到達目標

- ① 個人と社会にとっての教育の役割を理解する。
- ② 子どもの成長発達と教師の役割について理解する。
- ③ 「教育の目的」という視点から、教育の歴史を理解する。
- ④ 各時代の代表的な教育思想の内容について理解する。

(3) ディプロマ・ポリシーとの関連

本科目は、人間発達学科のディプロマ・ポリシー「1. 演習、ゼミだけでなく、全課程を通して、人間科学としての教育学研究の基礎を身につけること」に基づき、特に、教育の目的、思想、歴史に関する知識の獲得を目指す科目である。

3. 授業の概要

教育学は、人間の成長発達とそれを促す社会的文化的仕組みの関係を明らかにする総合的学問である。本講義では、人間を人間たらしめる「教育」の意味とその本質、学校や教師の役割、各時代に求められた教育の役割と理念・思想を明らかにする。

4. 授業の受け方・勉強の仕方

(1) 予習の仕方

本講義では、教科書(『改訂教育学原論』)に沿って、その内容を解説・補足する方法で授業を進める。従って、事前に、次回の講義予定の教科書の相当部分を読んでおくことにより、講義内容が理解しやすくなるので、読んで来ることが望ましい。また、その際、難しい用語等があれば、自分で調べておくこと。

(2) 授業の受け方

講義形式で授業を進める。教科書に沿って、その内容を説明する。教科書の内容をわかりやすく説明するために黒板への板書を行う。さらに、教科書の内容を補足するために資料を配布し、その説明を行う。ノートは、説明内容(聞いた内容)と板書内容(書かれた内容)の両方をまとめながらとること。毎回、授業の最後の 5~10 分で出席カードを配布する。表に氏名、番号を書き、裏に、授業についてのコメントを必ず書くこと。これは、講義内容についての感想・疑問・意見を書くもので、学生の皆さんが授業についてどのように受け止めているかを知るためのもの。いいコメントが多い場合は、平常点として、最終評価に加算される。

(3) 復習の仕方

授業の復習は、教科書、配布資料、ノートの三点を合わせて読み返し、大事なポイントに印をつけるなどして、ノートを整理しておくこと。特に、重要なキーワードや思想家の思想などについて、自分なりにまとめておくことよ。

5. 受講にあたってのルール

- (1) 私語は厳禁。注意しても違反が続く場合は、教室の外に出てもらいます。
- (2) 欠席は5回まで。それ以上欠席した場合は、試験を受けることができません。
- (3) 座席は指定されます。指定された席に座ってください。

6. 授業計画

回	月日	テーマ・内容	予習・復習	備考
1		オリエンテーション 教育とは何か	教科書『改訂教育学原論』pp. 3-12 を読んでくること	
2		「個性」と「自主性」に即して	教科書 pp. 13-21 を読んでくること	
3		素質と環境(素質と環境の関連性、研究)	教科書 pp.23-30 を読んでくること	
4		素質と環境(教育政策と教師)、教育の場(1)家庭、(2)社会、(3)学校	教科書 pp. 30-44 を読んでくること	
5		教育の場(3)学校(続き)、 ビデオ「青い目茶色い目」	教科書 pp.45-47 を読んでくること。	
6		ソクラテス、プラトンの教育思想	教科書 pp.51-56 を読んでくること。	
7		プラトンの教育思想(続き)、アリストテレス、 古代ローマ、中世の教育目的、	教科書 pp.54-62 を読んでくること。	
8		中世(続き)、ルネサンス、宗教改革、実学主義 の教育目的	教科書 pp.62-71 を読んでくること。	
9		ロック、ルソーの教育思想	教科書 pp.71-79 を読んでくること。	
10		ペスタロッチ、フレーベル、近代公教育の教育 思想	教科書 pp.79-84 を読んでくること。	
11		生活主義、デューイ、社会主義における教育思 想	教科書 pp.85-91 を読んでくること。	
12		第二次大戦前のわが国の教育目的の歴史	教科書 pp.95-104 を読んでくること。	
13		(続き)、第二次大戦後のわが国の教育目的	教科書 pp.104-117 を読んでくること。	
14		(続き)	教科書 pp.119-126 を読んでくること。	
15		現代の教育目的	教科書 pp.129-144 を読んでくること。	
16		定期試験		

※ 授業の展開によっては、変更の可能性があります。変更の場合には随時お知らせします。

7. 評価方法

- (1) 試験(90%)…16回目に最後のテストを実施。持ち込み不可。基本的知識を確認する内容。
- (2) 受講態度(10%)…コメント内容、出席

8履修上の注意

- (1) 座席指定をするが、視力が弱い等、特別な配慮を要する場合は、授業前に申し出ること。